

製品名: IL-11 受容体 α ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85702**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 45 kDa; Observed MW: 45 kDa

抗原情報

遺伝子名	IL-11 Receptor alpha
別名	IL11RA; Interleukin-11 receptor subunit alpha; IL-11 receptor subunit alpha; IL-11R subunit alpha; IL-11R-alpha; IL-11RA
遺伝子 ID	3590.0
SwissProt ID	Q14626
免疫原	ヒト IL11RA の合成ペプチド

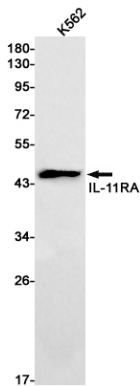
背景

インターロイキン-11の受容体。IL6、LIF、OSM、CNTF、IL11、CT1の受容体系は、シグナル伝達の開始にIL6STを利用することができる。IL11/IL11RA/IL6ST複合体は、骨格形成前駆細胞やその他の間葉系細胞の増殖および/または分化の制御に関与している可能性がある。頭蓋顔面骨および歯の正常な発達に不可欠である。縫合癒合および歯数を制限している。

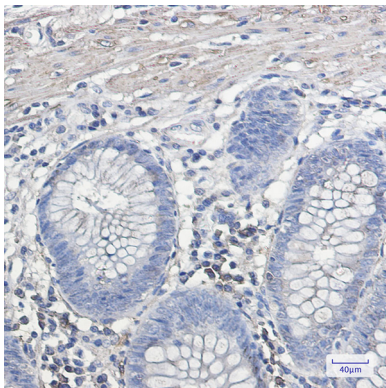
研究分野

Jak-STATシグナル伝達経路

画像データ



IL-11受容体アルファ抗体を使用したK562溶解物中のIL-11RAのウエスタンブロット分析。



IL-11RA抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0を使用しました。